

(社) 日本建築学会 近畿支部
2022 年度第 2 回空気環境部会議事録 (案)

日時：2022 年 10 月 19 日 (水) 17:00~19:20

場所：大阪大学工学研究科オープンイノベーションオフィス

出席者：東, 河野, 近藤*, 崔, 松尾, 三石*, 山際, 山澤*, 山田裕*, 山中, 吉村* (オブザーバー),
竹村 (記録) (敬称略, *印: 遠隔参加)

資料：・議事次第	資料 2-0
・第 1 回議事録	資料 2-1
・2023 年度支部研究補助費申請書	資料 2-2
・支部研究部会運営事務要領	資料 2-3
・第 9 回シンポジウム企画	資料 2-4
・令和 5 年度予算請求書	資料 2-5
・令和 4 年度予算請求書	資料 2-6
・会員外委員の申合せ (支部配布)	資料 2-7
・チュートリアル動画 URL 集	資料 2-8
・AIJ シンポ (11/25 開催) チラシ	資料 2-9

議事：

1. 前回議事録が確認された。
2. 次年度の支部研究補助費申請 (30 万円より大の指定有) について審議され、5/20-23 開催予定の IAQVEC で来日される先生を東京からお呼びして講演会を開く案や、当部会の空気環境シンポを含めた連続セミナーを行う案が挙げられた。山中委員に申請書を作成頂くことになった。山澤委員に Sandberg 先生のご予定をお伺いして頂く。
3. 第 9 回シンポジウムについて幹事団案が説明された。3/10 または 15 の 13:30-でドーンセンターにて開催予定で、冒頭にチュートリアル作成者やその他部会員からの測定に関する小ネタ (5 分程度?) の連続紹介、続いてカノマックスご担当者からシュリーレン法による流体計測の技術紹介、休憩後に微量物質測定に関するゲストスピーカーによるご講演とする。
民谷先生に微量物質検出手法のご紹介について講演を依頼し、難しい場合には齋藤先生をご紹介頂く方向となった。東主査にて作成の依頼文にて近藤先生からシンポ開始またはご講演までのご到着でも可として依頼して頂く。流体計測については、カノマックス社内の流体計測研究の部署からご担当者を調整頂く。小ネタ関係は、次回部会までに候補者 (希望者) を挙げて部会にて内容の情報共有を行う。
4. 次年度活動計画は提案通りで認められた。第 10 回シンポジウムについて、感染症環境 (対策・対応?) で第 8 回が 1 年後にずれることから本来は 23 年度に開催されるスケジュールだったことと、部会に長年貢献頂いた近藤先生と山中先生のご退職予定年度でもあることから、次年度中に両先生にお話し頂く「空気環境研究のこれまでとこれから」のような内容で提案され、両先生をはじめお認め頂いた。次回以降の部会で内容や開催について詰める。
5. その他
 - ・建築学会 (本部) 空気環境運営委員会主催の「学校における換気対策」シンポ (11/25 開催) の周知があった。
 - ・機械学会環境工学部門 NEE 研究会の第 26 回講演討論会 (11/18 開催) の周知があった。シンポ 2 件は ML で再周知する。
 - ・会員外部会員の取扱いについて確認があった。カノマックス社からの委員に (企業賛助会員としても含めて) 入会をお勧めすること、現状で名簿上の会員番号が空欄の部会員に会員番号を確認することになった。
 - ・チュートリアル動画 8 本の URL 集の紹介と、取扱い「部会員管理のもとでの限定公開とする」ことが確認された。
 - ・次回部会を 12 月 14、19、21 の 17:30-の対面と遠隔併設開催にて日程調整する。 以上